



YANMAR

GHPチラー **総合カタログ**

2018.4

GHPチラーで
電力ピークカット・節電に
大きく貢献します。

ガスヒートポンプ

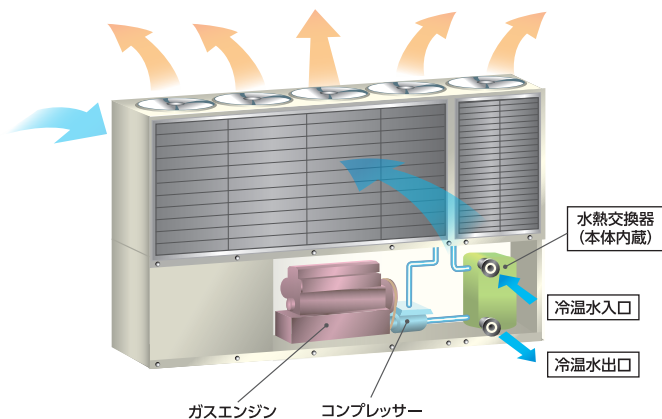
GHPチラー

NEW

25馬力相当 YCWP710JA

40馬力相当 YCWP118K1, YCWP106K1

GHPチラーの特長



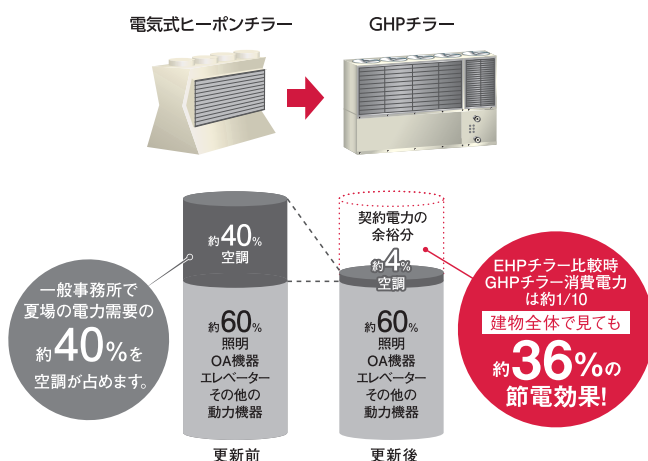
GHPチラーとは

GHPに用いられているヒートポンプサイクルをそのままに、水熱交換器を組み合わせることにより冷温水を作り出すシステムです。
GHPチラーを複数台設置することにより小規模から中、大規模の空調に対応できます。

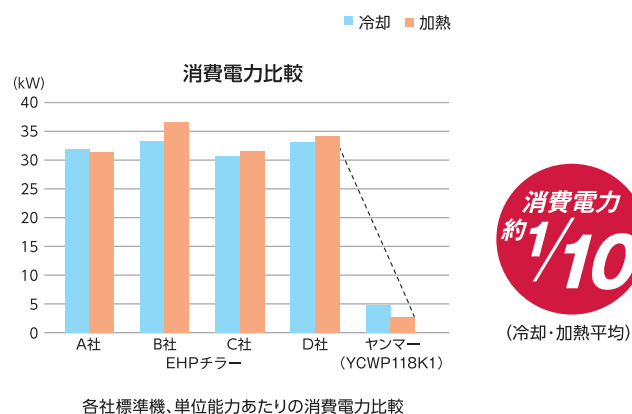
1 消費電力大幅削減

GHPチラー導入で、電力のピークカット、契約電力削減に大きく寄与します。

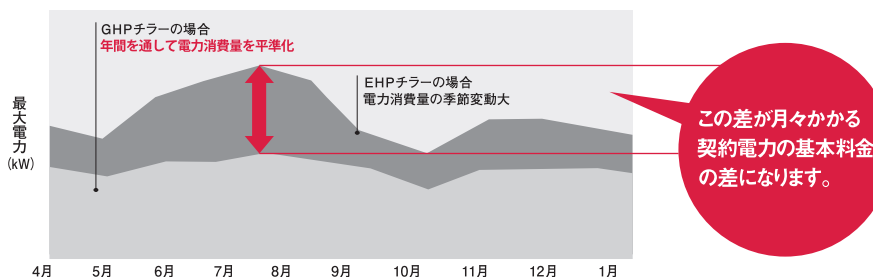
■ 受電電力割合比較 (夏場のオフィスビルの例)



■ EHPチラーとGHPチラーの消費電力比較



■ 電力基本料金比較



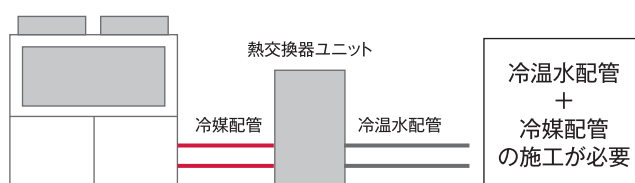
2 簡単施工

冷媒/水熱交換器をユニット本体に内蔵しているため、冷温水配管を接続するだけの簡単施工です。

■ ヤンマーGHPチラーの場合



■ 熱交換器ユニットが別置きの場合

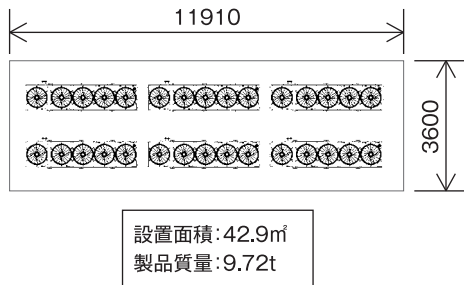


3 コンパクト設置

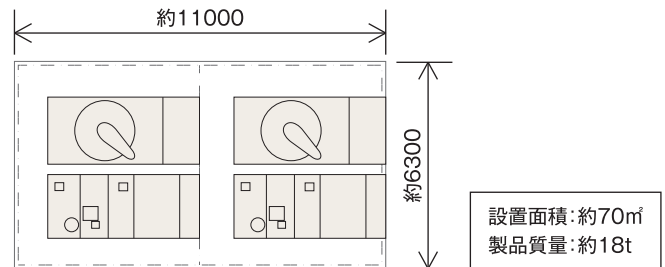
吸収式冷温水機と比べ、設置スペースが削減できます。また、既設の冷温水配管を利用することができるため、吸収式からのリニューアルにも適しています。

設置面積
約**60%**

■ ヤンマーGHPチラー YCWP118K1×6台



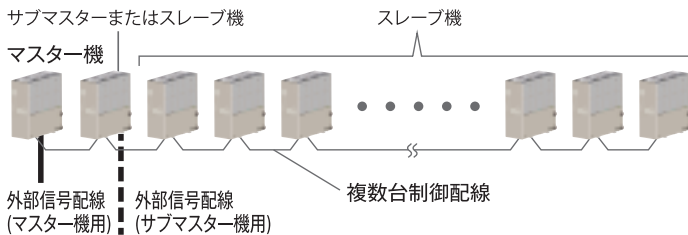
■ (参考) 吸収式冷温水機 100RT×2台



4 複数台運転制御

複数台時、効率のよい運転を行うように制御します。

複数台*のユニットをいもづるで配線し、1台をマスター機とし、残りをスレーブ機として一括で制御します。



※複数台制御可能台数 YCWP118K1、YCWP106K1:16台
YCWP710JA:8台

台数制御

負荷の状況に応じて台数制御を行います。
台数の切換により**効率のよい運転**を行います。
負荷に応じた台数で運転を行います。

ローテーション制御

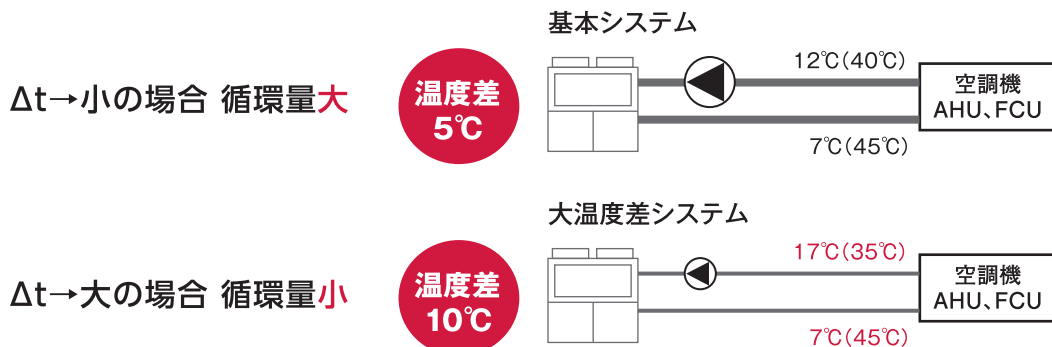
ユニットの負荷が平準化されるようにローテーションを行います。ユニット負荷の小さいユニットほど運転の優先順位を高くします。
台数減の場合には優先順位が低いユニットを停止させます。

デフロスト制御

加熱モード時、空気熱交換器が着霜した場合、デフロストを行います。
デフロストはエンジン廃熱を有効利用する為、短時間で終了します。
また、順次デフロスト制御により同時デフロスト台数を制限します。

5 大温度差対応

大温度差システムとは、冷温水の往還温度差(ΔT)が大きいシステムの事です。
明確な定義はありませんが $\Delta T=7\sim 12^{\circ}\text{C}$ 程度のシステムの事を指します。



■ 大温度差システムのメリット

- その1 冷温水ポンプの動力低減によりランニングコストを低減できます。
- その2 配管サイズのダウンにより配管工事費を低減できます。
- その3 既存配管サイズのままで空調負荷増加に対応できるため、リニューアル時の工期短縮とコストを低減できます。

GHPチラーのご紹介

YCWP710JA GHP X AIR

25馬力
相当

対応ガス種
13A,12A,LPG

対人用
空調

受注
対応



一般地向
機種

YCWP710JANB 13A,12A仕様
希望小売価格 **8,500,000円**
YCWP710JAPB LPG仕様
希望小売価格 **8,600,000円**

寒冷地向
機種

YCWP710JANCB 13A,12A仕様
希望小売価格 **8,620,000円**
YCWP710JAPCB LPG仕様
希望小売価格 **8,720,000円**

※受注対応につき、納期は都度ご確認ください。

仕様表

(50/60Hz)

項 目				YCWP710JA	項 目				YCWP710JA	
能力	定格能力	冷却	(kW)	71.0	送風機	形 式 × 台 数		プロペラファン × 3		
		加熱		80.0		定 格 風 量	(m³/min)	610		
	電 源		3相200V	電 動 機 出 力		(W)	560 × 3			
	始 動 電 流		(A)	30	デフロスト方式				四方弁リバース	
	運 転 電 流	冷却	(A)	5.83/5.73	冷温水	水熱交換器		ブレージングプレート式 SUS製熱交換器		
		加熱		5.88/5.78						
	消 費 電 力	冷却	(kW)	1.86/1.85		流量範囲		(L/min)	101～230	
		加熱		1.87/1.87		定格流量	冷却	(L/min)	203	
	力 率	冷却	(%)	92/93				加熱	(L/min)	229
		加熱		92/93		水圧損失	冷却	(kPa)	24	
ガ ス 種				92/93				加熱	(kPa)	31
				13A,12A,LPG(い号)		配管関係	冷温水		入 口	50A (JIS10KフランジSUS)
定格ガス消費量	冷却	(kW)	69.6				出 口	50A (JIS10KフランジSUS)		
	加熱		68.5	燃料ガス管			(in)	R3/4		
運 転 音	音圧レベル		(dB(A))	65	排 気 口		(mm)	60.5(外径)		
エンジン	潤 滑 油		ヤンマー純正GHP用			排 気 ド レ ン 管		(mm)	15(内径)	
	定 格 出 力		15.7			外装塗装色 (マンセルNo.)		5Y7.5/1		
	指定クーラント		ヤンマー純正GHP用			メンテナンス間隔		(hr)	10,000	
冷却水	凍 結 温 度		(℃)	－35	最大複数台制御台数		(台)	8		
	冷却水ポンプ電動機出力		(W)	180	冷媒設計圧力	高圧側	(MPa)	4.00		
圧縮機	指定冷凍機油		ヤンマー純正GHP用			低圧側	(MPa)	2.21		
	ヒーター1,2		(W)	40,40	質 量		(kg)	1,050		
冷媒	種 類		R410A			法定冷凍トン		(RT)	9.96	
	封 入 量		(kg)	13.8						

(1) 定格冷却および定格加熱能力、電気特性、燃料消費量はJRA4069条件に準拠した値です。

冷却時：冷水入口12℃/冷水出口7℃、本体吸込空気温度35℃DB、加熱時：温水入口40℃/温水出口45℃、本体側吸込空気温度7℃DB、6℃WB。

(2) 外気温度10℃以下で冷却運転を行う場合は、オプションのエアガードを取り付け願います。

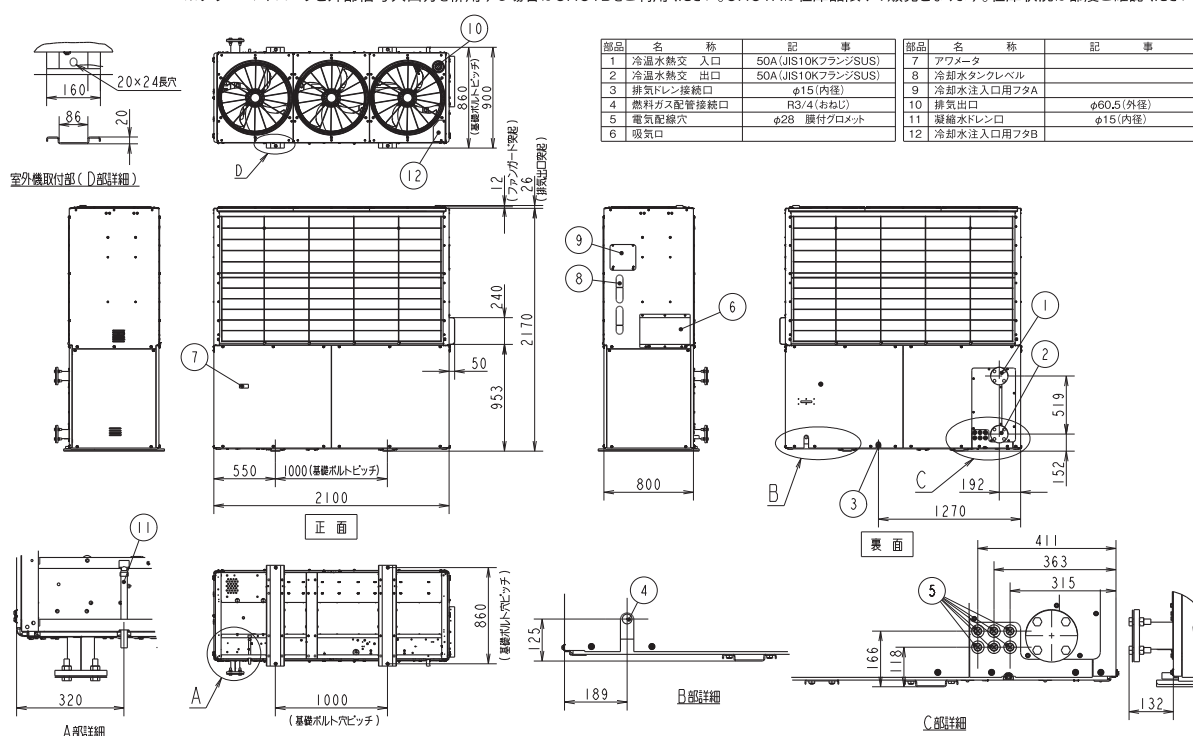
(3) 運転音は正面前方1m、高さ1.5mにて無響音室換算した値です。なお、実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示値よりも大きくなるのが普通です。

オプション

名 称	形 式	希望小売価格 (税抜)	名 称	形 式	希望小売価格 (税抜)
風向調整板	FKA850H	330,000円	防振架台 (オプション：基礎ボルト用ブラケット)	YGAS850J1 (J-4512 6個入)	150,000円 (9,900円)
エアガード	ARD850H	290,000円	フロースイッチ	S6065A1003	45,000円
排気延長用アダプター	HA850H	72,000円	信号変換器	CVO710J	170,000円
排気延長用外付けドレンフィルター	DFB19E	30,000円	配管防振継手	JK-50-S×2	48,800円×2
排水キット	RGA850H1	51,000円	チラーコントローラー※	CHC1A	500,000円
耐塩害仕様	追加価格	250,000円		CHC1B	560,000円
耐重塩害仕様	追加価格	500,000円	遠隔監視アダプタ 別置ケースタイプ	CLCG2D1	135,000円

※チラーコントローラと外部信号入出力を併用する場合はCHC1Bをご利用ください。CHC1Aは在庫品限りの販売となります。在庫状況は都度ご確認ください。

外形寸法図



YCWP118K1(高出力タイプ) YCWP106K1(高効率タイプ)

40馬力
相当

対応ガス種
13A

対人用空調
プロセス冷却

受注
対応

NEW



一般地向
機種

YCWP118K1NB
希望小売価格 13,140,000円
YCWP106K1NB
希望小売価格 12,450,000円

寒冷地向
機種

YCWP118K1NCB
希望小売価格 13,340,000円
YCWP106K1NCB
希望小売価格 12,650,000円

※受注対応につき、納期は都度ご確認ください。

注意事項 ①産業用途及びベースロード等、負荷が大きい使用の場合、メンテナンス時間が短くなる場合があります。

②産業用途及びベースロード等、負荷が大きい使用の場合、遠隔監視付メンテナンス契約が必要です。 ③故障等による停止の影響が大きい場合、バックアップ機の設置をお願いします。

仕様表

項 目				YCWP118K1 (高出力仕様)	YCWP106K1 (高効率仕様)	項 目			YCWP118K1 (高出力仕様)	YCWP106K1 (高効率仕様)		
能力	定格能力	冷却	(kW)	118	106	送風機	形 式 × 台 数		プロペラファン × 5			
		加熱		106	106		定 格 風 量	(m³/min)	1190			
定格電気特性	電 源			3相200V		冷温水	電 動 機 出 力		1000 × 5			
	始 動 電 流	冷却	(A)	39			デフロスト方式		四方弁リバース			
				運 転 電 流	加熱		15.7		水熱交換器		ブレイジングプレート式 SUS製熱交換器	
	消 費 電 力	冷却	(kW)				7.2		流量範囲		(L/min)	
				力 率	冷却		(%)	5.11		定格流量	冷却	(L/min)
	加熱	2.33						加熱	(L/min)			
	燃料消費量	ガ ス 種	冷却	(kW)	94		水圧損失			冷却	(kPa)	8
					加熱			93				
定格ガス消費量		冷却	(kW)	13A		冷温水	入口	65A (JIS10KフランジSUS)				
				加熱	101			83.3		出口	65A (JIS10KフランジSUS)	
運 転 音	音圧レベル	(dB(A))	87.2		配管関係	燃料ガス管		(in)				
			73.5			排 気 口		(mm)				
エンジン	潤 滑 油	(kW)	26.1			排 気 ド レ ン 管		(mm)				
			23.5			外装塗装色 (マンセルNo.)		5Y7.5/1				
冷却水	指定クーラント			ヤンマー純正GHP用		メンテナンス間隔		(-)				
	凍 結 温 度 (°C)			-35		最大複数台制御台数		(台)				
圧縮機	冷却水ポンプ電動機出力			160		冷媒設計圧力	高圧側	(MPa)				
	指定冷凍機油			ヤンマー純正GHP用			低圧側	(MPa)				
冷媒	ヒーター1,2			40,40		質 量	(kg)		1,620			
	種 類			R410A			法定冷凍トン		(RT)			
封 入 量				(kg)		36		14.3		12.4		

(1) 定格冷却および定格加熱能力、電気特性、燃料消費量はJRA4069条件に準拠した値です。

冷却時：冷水入口14℃/冷水出口7℃、本体吸込空気温度35℃DB、加熱時：温水入口38℃/温水出口45℃、本体側吸込空気温度7℃DB、6℃WB。

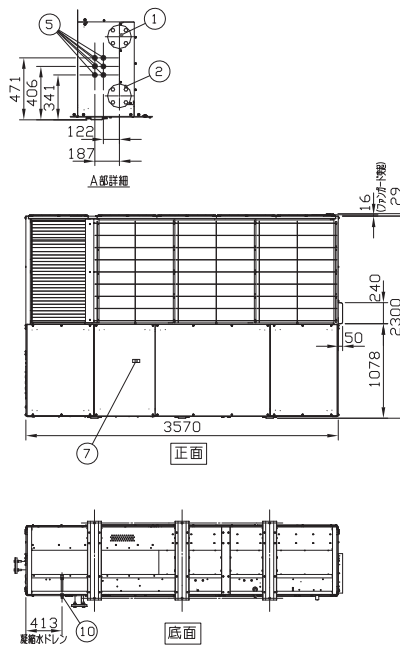
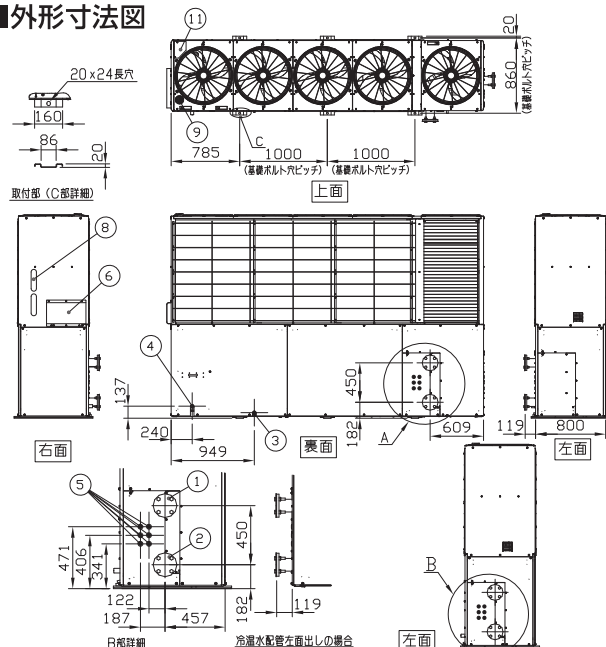
(2) 外気温度10℃以下で冷却運転を行う場合は、オプションのエアガードを取り付け願います。※運転条件によっては5年または運転10,000時間到達前にメンテナンスが必要となる場合があります。

(3) 運転音は正面前方1m、高さ1.5mにて無響音空換算した値です。なお、実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示値よりも大きくなるのが普通です。

オプション

名 称	形 式	希望小売価格(税抜)	名 称	形 式	希望小売価格(税抜)		
風向調整板	FKA118K	730,000円	配管防振継手	JK-65-S×2	63,000円		
エアガード	ARD118K	690,000円	配管左側面取出キット	CHL118K	200,000円		
排気延長用アダプタ	HA118K	100,000円	チャラコントロール(標準)	CRC118K	250,000円		
排気延長用外付けドレンフィルター	DFB19E	30,000円	チャラコントロール (高機能) 受注対応品	BACnet なし	1系統	CCS118K	1,210,000円
排水キット	RGA850K	51,000円		BACnet あり	2～4系統	CCF118K	2,330,000円
耐塩害仕様	追加価格	480,000円			5～8系統	CCE118K	3,780,000円
耐重塩害仕様	追加価格	1,060,000円			1系統	CBS118K	4,000,000円
防振架台	BK118K	330,000円			2～4系統	CBF118K	5,280,000円
(オプション: 基礎ボルト用ブラケット)	(BK-ABNR12)	22,000円			5～8系統	CBE118K	7,130,000円
フロッスイッチ	S6065A 1003	45,000円	遠隔監視アダプタ 内装タイプ		CLCG1D1	125,000円	
信号変換器(ユニット内蔵)	CVO118K	180,000円					

外形寸法図



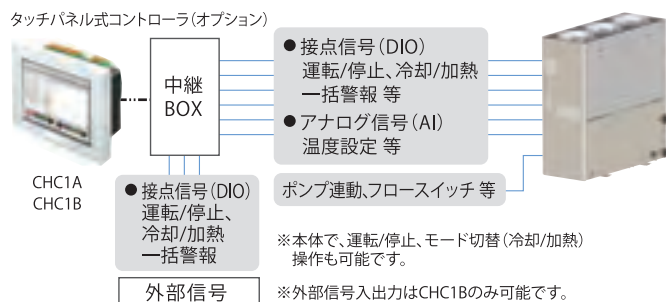
部品 名 称	記 事
1 冷温水熱交 入口	65A (JIS 10KフランジSUS)
2 冷温水熱交 出口	65A (JIS 10KフランジSUS)
3 排気ドレン接続口	φ15(内径)
4 燃料ガス配管接続口	R1(おねじ)
5 電気配線穴	φ28 腐付クロメット
6 吸気口	
7 アラメータ	
8 冷却水タンクレベル	
9 排気出口	φ82(外径)
10 凝縮水ドレン口	φ15(内径)
11 冷却水注入口用フタ	

GHPチラーのご紹介

■ 25馬力チラーのシステム構成

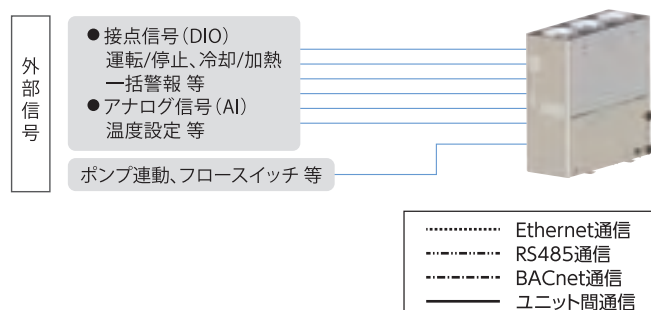
リモコンシステムの場合

8台(200馬力)まで制御可能!(最大:8台×1系統)



リモコンレスシステムの場合

8台(200馬力)まで制御可能!(最大:8台×1系統)



■ 40馬力チラーのシステム構成

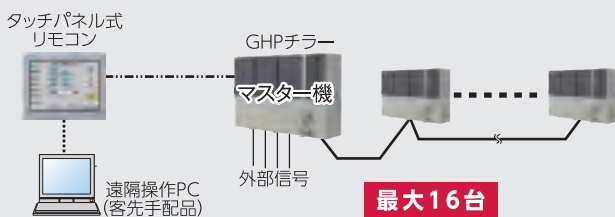
オプションのコントローラを用いることにより、多彩なコントロールシステムの構築が可能。

標準システムの場合

16台(640馬力)まで制御可能!(最大:16台×1系統)

<機能>

- 運転/停止 ●冷却/加熱切替 ●温度設定 ●年間スケジュール設定
- 異常コード表示 ●タッチパネル操作 ●WEBでの遠隔操作 など



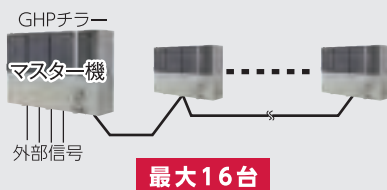
リモコンレスシステムの場合

16台(640馬力)まで制御可能!(最大:16台×1系統)

接点信号、アナログ信号によりリモコンレスで運転が可能です。

<機能>

- 運転/停止
- 冷却/加熱切替
- 温度設定
- 異常信号出力 など



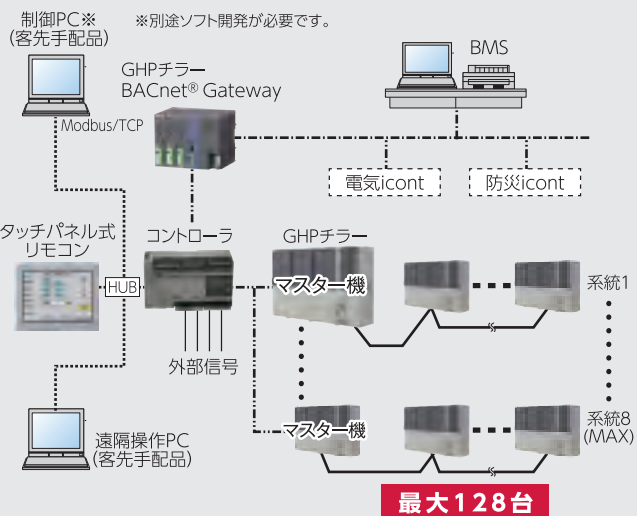
高機能システムの場合

128台(5120馬力)まで制御可能!(最大:16台×8系統)

<機能>

標準システムの機能

- 接続可能台数の拡張 ●制御PCでの操作(別途ソフト開発要)
- BACnet® 接続によるビル管理システムとの連携
- 運転データの保存、USB取り出し ●アナログ入力、接点入出力

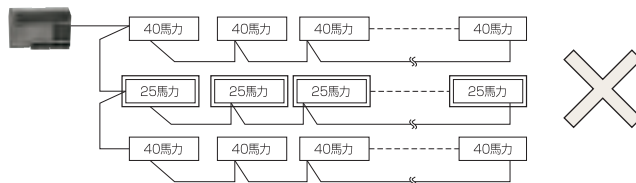
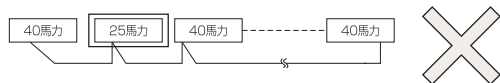


■ 25馬力チラーと40馬力チラーの混在について

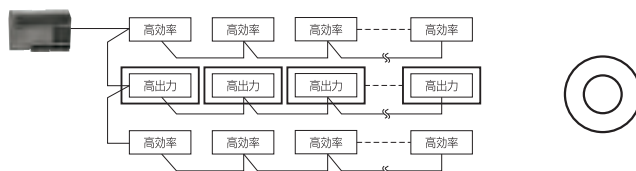
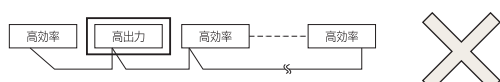


25馬力チラーと40馬力チラーではオプションのコントローラをはじめ、制御が異なります。そのため、以下のような異機種、異タイプの混在設置はできません。

- 25馬力チラーと40馬力チラーの混在設置は同一系統、別系統に係わらず出来ません。



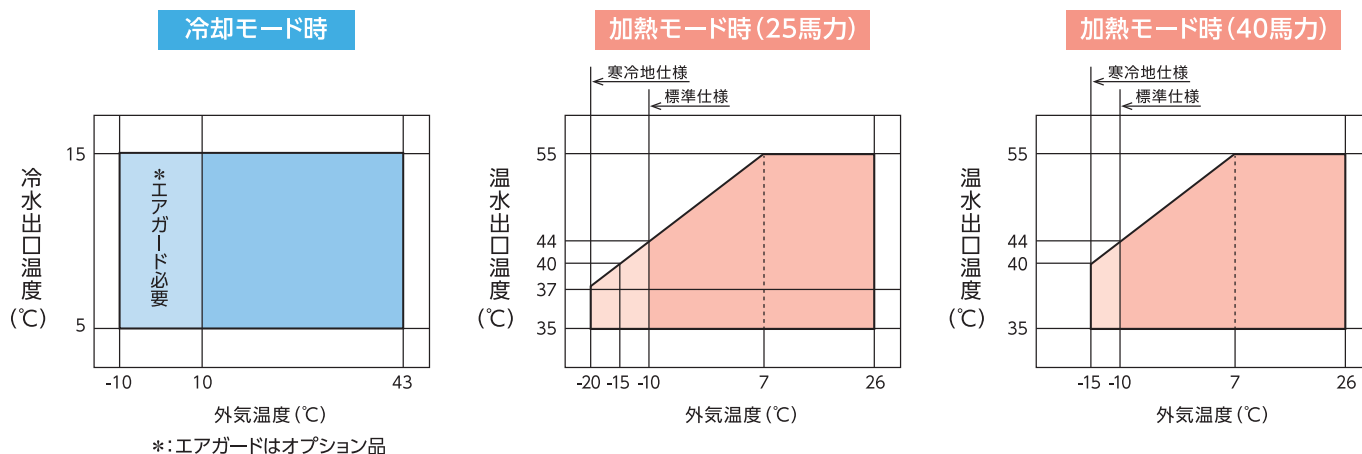
- 40馬力チラー 高出力タイプ(118kW)と高効率タイプ(106kW)を同一系統内で混在設置は出来ません。



■ 使用基準

チラーユニット型式			YCWP710JA	YCWP118K1, YCWP106K1
項目	単位	内容		
電源	—	3相 AC200V±10%以内、周波数50/60Hz		
設計圧力	Mpa	1.0以下		
水質	—	冷凍空調機器用水質ガイドライン(JRA-GL 02:1994)による		
水量	L/min	101~230 冷却モード時標準:203(ΔT=5℃)	150~365 冷却モード時標準:217(ΔT=7℃)	
システム内最低保有水量	L	600(ΔT=5℃、デファレンシャル設定:±1℃)	990(ΔT=7℃、デファレンシャル設定:±3℃)	
冷却運転	吸込空気温度 冷水出口温度	°C D.B. °C	10~43(オプションのエアガード取付時:-10~43)	
加熱運転	吸込空気温度 温水出口温度	°C D.B. °C	-20~26	-15~26
燃料ガス供給圧力	13A LPG(い号プロパン)	kPa	1.0(Min)~2.0(標準)~2.5(Max)	
			2.0(Min)~2.8(標準)~3.3(Max)	—

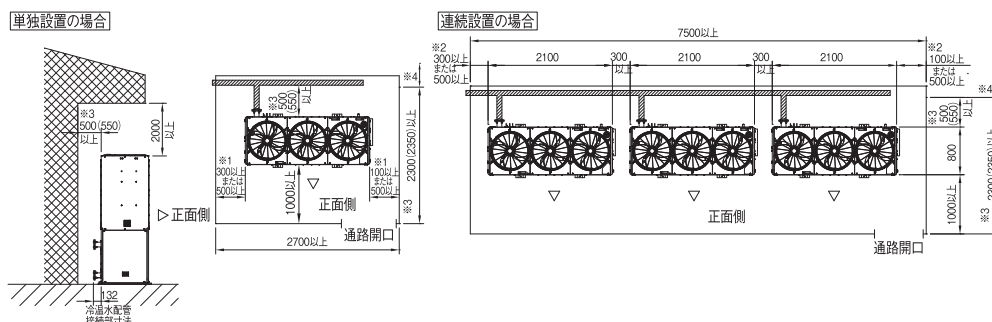
■ 使用可能温度範囲



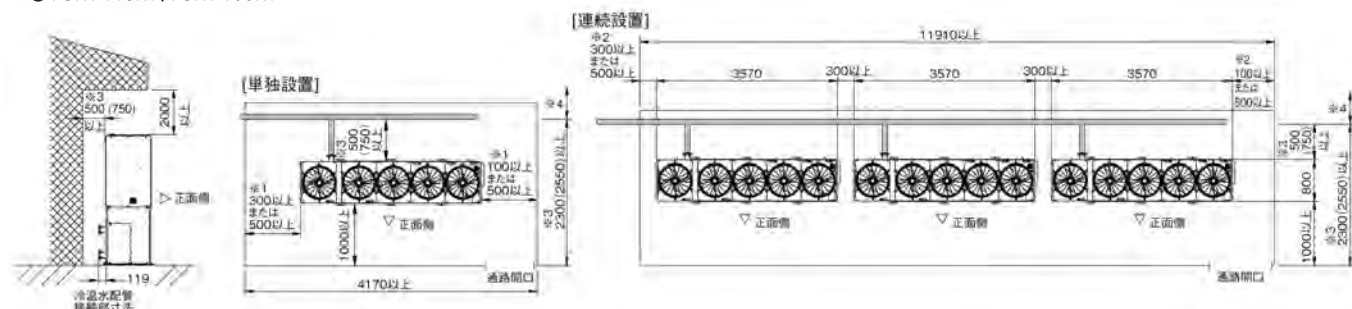
■ 必要サービススペース

- チラーユニットは定期メンテナンスや修理のためにサービススペースが必要となります。以下の図に従ってサービススペースを確保してください。
- 実際の設置にあたってはショートサーキットを考慮の上、設置スペースを決定してください。
- サービススペースに冷温水横引配管、電線管を通さないでください。冷温水配管や電線管のスペースは別途設けてください。
- 据付に必要なスペースではありません。
- YCWP118K1、YCWP106K1は配管左側面取出キット(オプション品)を用いることで冷温水配管の左側面取出しが可能です。設置状況に応じてご利用ください。

●YCWP710JA



●YCWP118K1、YCWP106K1



- ※1 メンテナンスのため、左右どちらか一方500mm以上確保してください。
- ※2 連続設置の場合、メンテナンスのためチラーユニット3台ごとに500mm以上左右どちらかに確保してください。
- ※3 エアガード取付時は()内が必要寸法になります。
- ※4 サービススペース以外に配管設置および配管作業スペースを確保してください。

⚠ 安全に関するご注意

【GHPチラーの使用対象について】

- このカタログに掲載のGHPチラー(YCWP710JA)は、対人専用の冷暖房装置です。OA機器・電子機器・食品・精密機械・美術品等の保存や動植物の飼育培養など、特殊な用途にはご使用しないでください。品質低下等の原因になることがあります。YCWP106K1及びYCWP118K1は対人空調、プロセス冷却にご利用できます。
- 車輛、船舶の空調用等としては、ご使用しないでください。振動や塩害などにより、水漏れ、油污れ、漏電の原因になります。

【ご使用に際して】

- ご使用の前には、製品に添付しています「取扱説明書・保証書」などをよくお読みのうえ正しくご使用ください。

【据付けに際して】

- 据付け場所や工事等に関しては、販売店または専門業者にご依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると、ガス漏れ、水漏れ、感電や火災等の原因になります。
- 使用燃料ガス種は、室外機の銘板記載の指定ガス種を必ずご使用ください。
- 防振架台は必ず当社指定防振架台をご使用ください。防振架台は当社GHPチラー専用設計品で試験確認を行っています。他のものを使用された場合は、異常振動等の不具合が発生する恐れがありますのでご注意願います。
- GHPチラーは、それらの重量に耐えられる場所に設置してください。
- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び施工説明書に従って、施工しなければなりません。定格電源、遮断器・開閉器の容量や電線仕様などを守り、接地線(アース)工事は必ず行ってください。
- 塵埃等の多い条件下では、付着物等により性能が低下したり、故障や破損の原因になることがあります。条件にあった定期的な清掃や点検を励行してください。
- GHPチラーを移設再据付けする場合は、販売店または専門業者にご依頼してください。

【ご使用場所について】

- GHPチラーは、排気ガスが滞留しないよう大気に開放された屋外に据付けてください。また、排気ガスが、建物の給排気口や窓、連絡する配管や通気口等から流入すると、中毒等の原因になることがあります。

ご注意 排気ガスが拡散しにくい設置環境の場合、一酸化炭素中毒に至る恐れがあります。

- GHPチラーの据付は、日本ガス機器検査協会発行「業務用ガス機器の設置基準及び実務指針」第5章2(3)に基づき行い、屋内へは設置しないでください。
- GHPチラーは、可燃性ガスの漏れ、発生、流入、滞留のある場所、揮発性引火物などの危険物を取扱う場所やカーボン繊維が浮遊する場所には、据付けしないでください。火災の原因になることがあります。
- 酸性またはアルカリ性(温泉地帯の硫化ガスの多い場所、燃焼器の排気を吸込む場所)など一般の雰囲気と異なる場所には、熱交換器などに腐食を起こす恐れがありますので、設置を避けてください。なお、海岸地帯の潮風が当たる場所では、直接に潮風が当たることを避けて、耐塩害仕様の採用をおすすめします。
- 高周波やノイズの影響を十分に考慮して、設置場所の選定を行ってください。
- 緊急を要する病院手術室等への設置にはバックアップ用の空調機を併設願います。(空調点検時等一定時間停止します。)
- 定期点検、メンテナンス作業のために、機器本体周囲に規定のスペースを確保してください。高い場所への設置では、安全のために必ず防護用の手すりや柵を設けてください。

【定期点検について】

- GHPチラーは、定期点検が必要です。定期点検を行わないと機器に支障をきたします。販売店または専門業者と「定期点検契約」をされる必要があります。
- 本商品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。各商品の点検・保全周期については日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にして下さい。

【設計寿命について】

- GHPチラーの設計寿命は、定期的なメンテナンスの実施と、設計時に想定した通常の使用方法の場合で設置後13年又は運転時間が3万時間となっております。設計寿命を超えてのご使用は、使用の仕方によっては重大事故につながる恐れがあります。設計寿命を超えてご使用になる場合は、最寄の弊社支社、支店にご相談ください。
- ※設計寿命は保証値ではありません。機械寿命は使用環境、使用方法等により短くなる場合があります。

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

(本社) 〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
TEL:06-7636-2207 FAX:06-7636-0472

- 札幌支店 〒004-0004 北海道札幌市厚別区厚別東四条4丁目8-1
TEL:011-809-2200 FAX:011-809-2201
- 仙台支店 〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野3丁目1-5
TEL:022-258-4366 FAX:022-258-8890
(青森営業所) 〒030-0901 青森県青森市港町2丁目5-12
TEL:017-743-1111 FAX:017-743-1116
(秋田営業所) 〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目9-25 山王SEビル4F
TEL:018-896-5526 FAX:018-896-5610
(盛岡営業所) 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田5地割45-1
TEL:019-632-1687 FAX:019-638-8781
- 東京支社 〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目14番1号 秋葉原UDXビル18F
TEL:03-6733-4231 FAX:03-6733-4232
- 名古屋支店 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜2-13-30 NTPプラザ東新町8F
TEL:052-979-5213 FAX:052-937-4883
(静岡営業所) 〒422-8044 静岡県静岡市駿河区西脇62-1
TEL:054-281-7423 FAX:054-281-7626

- 金沢支店 〒920-0365 石川県金沢市神野町東70
TEL:076-240-0715 FAX:076-240-0714
- 大阪支社 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目3-30 (KDIビル3F)
TEL:06-4960-8123 FAX:06-4960-8125
- 広島支店 〒731-5145 広島県広島市佐伯区隅の浜3丁目1-31
TEL:082-923-4476 FAX:082-924-1614
- 高松支店 〒769-0101 香川県高松市国分寺町新居508-2
TEL:087-874-9115 FAX:087-874-9120
- 福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目2-5 紙与博多ビル3F
TEL:092-441-0556 FAX:092-473-0667
(南九州営業所) 〒891-0115 鹿児島県鹿児島市東開町4-31
TEL:099-210-0666 FAX:099-269-6088
- 沖縄支店 〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7丁目11-12
TEL:098-898-3127 FAX:098-898-3156

- ヤンマー沖縄株式会社
(本社) 〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7丁目11-12
TEL:098-898-8076 FAX:098-898-8082

◎本カタログデータは、2018年4月現在のものです。 ◎GHP XAIRは東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社の登録商標です。

YANMAR **てつくねっと** (技術情報配信システム)
<http://technical.yanmar.co.jp>

GHP・マイクロジェネレーションの技術情報を、インターネットを通して24時間365日取り出すことができます。
必要な時に手軽にアクセスすることによりリアルタイムに入手可能です。(ご利用に際しては、会員登録が必要です。)

ヤンマーホームページ
<https://www.yanmar.com/jp/energy/>

◎本カタログの掲載商品の価格には、消費税、配送、設備調整費・パイプ・工事費、使用済み商品及び梱包材料の引き取り費などは含まれておりません。



この印刷物は、植物油インキを使用しています。

2018年4月作成 041F0-J00541 1802 ㊞